

SDGs宣言書









当社は、設備工事・内装工事・外装工事・営繕清掃など、建築関係の仕事ならずべて、お客様の様々なニーズにお応えいたします。
今般、国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、当社の事業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2024年4月1日

宣言者

株式会社 ニッチプランニング
代表取締役 増田 勇二郎

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
信頼される 事業運営	お客様との5つのお約束 ・明瞭価格で安心の建築工事をご提供 ・お客様の立場でお困り事をスピーディに解決 ・喜んでいただける丁寧な仕事を心がけて ・たとえ小さな作業のご依頼にも快く対応 ・作業後のアフターフォローも万全	   
ワークライフバランスの 充実	働きやすい職場づくり ・コミュニケーションの活性化 ・労働時間の適切な管理 ・安全で衛生的な労働環境の整備 ・職務や役割に応じた人材の育成 ・従業員の健康促進	   
環境保全への 取り組み	環境負荷低減への取り組み ・廃棄物の細分化 ・LED照明等設置による省エネ化 ・ソーラー発電機の活用 ・DX推進によるペーパーレス化 ・3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進	   



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

<筑波銀行SDGs 評価サービス> フィードバックシート

貴社のSDGsへの取り組み状況は下記の通りとなりますので、ご通知いたします。

全体講評

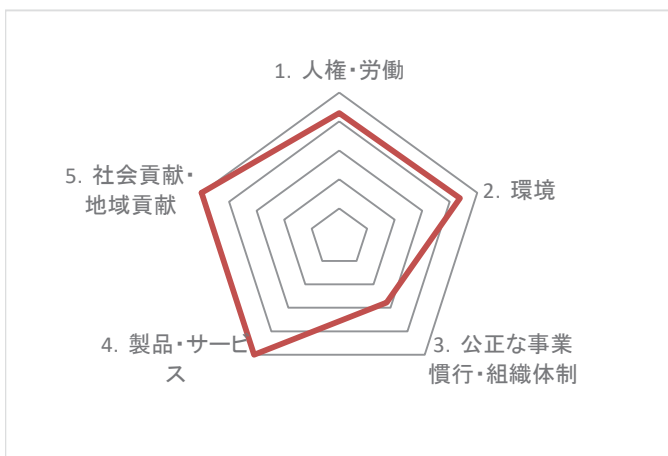
「人権・労働」、環境、「製品・サービス」、「社会貢献・地域貢献」に関してSDGs に対するお取り組みが大変良くなされています。

貴社の事業はSDGsの「11:住み続けられるまちづくりを」を中心に複数の目標との関連性が深いと考えられます。またSDGsの取り組みに関する社会的要請は今後強まっていくことが予想されており、将来にわたる持続可能な事業運営のためにはSDGsの取り組みにより「企業イメージの向上」「経営リスクの回避」「新たな事業機会の創出」を図ることが重要となりますので、積極的な取り組みをご検討ください。

◆採点表 (No.1-5 カテゴリ別/総合)

カテゴリ	配点①	得点②	得点率②/① (%)	レーティング
1. 人権・労働	7	6	86%	A
2. 環境	8	7	88%	A
3. 公正な事業慣行・組織体制	9	5	56%	C
4. 製品・サービス	6	6	100%	A
5. 社会貢献・地域貢献	3	3	100%	A
合計	33	27		

◆レーダーチャート














◆評価/レーティング基準

総合/カテゴリ No.1-4		
評価	レーティング	基準
取組みがすすんでいる	A	80%以上
概ね取組んでいる	B	60%以上
取組みが遅れている	C	60%未満

カテゴリ No.5		
評価	レーティング	基準
取組みがすすんでいる	A	75%以上
概ね取組んでいる	B	50%以上
取組みが遅れている	C	50%未満

※ 本サービスの評価方法（項目分類、レーティング等）は、経済産業省関東経済産業局公開の「支援モデル（地域SDGs推進企業応援制度（仮称））」における要件2（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（非財務情報等））として考えられる項目リスト（例示）をベースとして策定したものです。
なお、評価方法策定にあたり、三井住友海上火災保険株式会社ならびにMS&ADインターリスク総研株式会社より技術協力をいただいております。

項目別評価

項目	レーティング	細目	SDGs マッピング	対応	講評とご提案
人権・労働	A	差別の禁止		○	差別・ハラスメント禁止の体制構築、適切な労働環境の整備、資格取得支援による人材の育成、検診後のフォローによる健康経営など、十分な取り組みができております。 【ご提案】 できている点をさらに進化させること、多様な人材の活用と柔軟な勤務制度の整備、体系的な人材育成制度の整備をご検討ください。
		ハラスメントの禁止		○	
		労働時間		○	
		労働安全衛生		○	
		ダイバーシティ経営の推進		△	
		人材育成		○	
		健康経営		○	
環境	A	廃棄物の削減		○	廃棄物の適切な管理・処分や3Rの推進、LED照明設置による省エネ化、自然資本保護、節水への取り組みができております。 【ご提案】 環境方針の明文化、CO2排出量の把握、さらなる省エネ設備や再エネ設備の導入等、取り組み内容を定めてその効果を見える化することで環境に配慮した事業であることのアピールをすることなど、環境保護等の観点からできることがないかご検討ください。
		有害物質の削減		○	
		エネルギー効率化		○	
		温室効果ガス削減		△	
		再生可能エネルギーの利用		○	
		生物多様性		○	
		水の管理		○	
		天然資源の持続的利用		-	
		3Rの推進		○	
公正な事業慣行 組織体制	C	公正な競争		○	不正な競争・取引の禁止、個人情報の適切な管理、経営理念の明文化による内部管理体制、ステークホルダーとの対話、サプライヤーとの協調ができております。 【ご提案】 コンプライアンスルール作成による社内意識の醸成、事業がステークホルダーに与える影響やリスクの評価・対応策検討によるリスクマネジメント体制の構築、取引先とのパートナーシップによるSDGs取り組み、SDGs宣言書の公表により公正な企業としてイメージ向上を図ることなど、できることがないかご検討ください。
		法令遵守		△	
		知的財産保護		-	
		個人情報保護		○	
		内部管理体制		○	
		組織体制		○	
		サプライチェーン管理		○	
		事業継続		△	
		後継者		△	
		情報開示		△	
製品・サービス	A	製品・サービスの安全性		○	体制構築による品質・安全性、本業を通じた社会課題解決への貢献など、十分な取り組みができております。 【ご提案】 できている点をさらに進化させること、自社の事業とSDGs課題の結び付け、労働・施工管理のIT化や「i-Construction」の推進により、人手不足解消・業務効率化・施工品質向上を図り、建設業界の課題である生産性向上に取り組むことをご検討ください。
		品質保証		○	
		環境配慮製品		○	
		社会課題解決（製品・サービスの開発・展開）		○	
		社会課題解決（健康・福祉の増進）		○	
		社会課題解決（地方創生・地域の持続可能性向上）		○	
地域社会貢献	A	地域への影響の配慮		○	コミュニティとの交流、協賛・募金・寄付等ボランティア活動ができております。 【ご提案】 さらなる社会貢献・地域貢献をご検討ください。
		社会貢献活動		○	
		地域資源活用		○	

※ 本サービスの評価方法（項目分類、レーティング等）は、経済産業省関東経済産業局公開の「支援モデル（地域SDGs推進企業応援制度（仮称））における要件2（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（非財務情報等）として考えられる項目リスト（例示）」をベースとして策定したものです。
なお、評価方法策定にあたり、三井住友海上火災保険株式会社ならびにMS&ADインターリスク総研株式会社より技術協力をいただいております。